



学習院大学通信

COMPASS
第23号

2004.9.13

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1 - 学長 — 勝負して共存する —
- 2 - 平成16年度 学習院大学学業優秀者給付奨学金受給者発表
- 3 - 平成15年度 学習院父母会課外活動等優秀賞
アルバイト紹介方法の変更
- 4 - 就職部長
- 5 - 就職部からのお知らせ
- 6 - 輔仁会大学支部 平成16年度予算
- 7 - 各部署からのお知らせ
- 11- 保健室だより
- 12- 四大学運動競技大会・大学祭
課外活動レポート・編集後記

「勝負して共存する」

大相撲の名古屋場所は、この文章を書いている7日目まで満員御礼が続いている。朝青龍の心身の成長ぶりは相撲ファンを呼び戻したのであろうか。

大相撲とは別に、神事相撲と呼ばれる行事が、各地に伝えられている。記録の中にしかないものが多いが、隠岐島の、今は、古典相撲といわれるものは地元の努力で再興され、神社の遷宮など慶事の際に行われる。隠岐の神事相撲は、最後の大関（優勝者）決定戦が二番行われ、必ず一勝一敗になるといわれている。地元の方に、どのようにしてそのような演出がなされるのか質問させていただいた。その答え、地域の名誉をかけた勝負に、なんとしてでも負けられないという力士の気概のために、図らずして一勝一敗になるということであった。

隠岐の古典相撲のことは松本健一氏の「隠岐島コミュニケーション伝説」という著書で知った。松本健一氏によれば、隠岐島民は、幕末の頃、内外紛乱の時代に備え、文武の稽古場を設立すべく松江藩に嘆願したらしい。松江藩は叛乱の意図と見なして承認しない。隠岐島民は既に朝廷直轄地となった以上、松江藩の支配下にないと藩の郡代を追放した。氏の論点の一つは、百姓島民が、追放する松江藩郡代に白米二俵、清酒一樽を贈ったことである。

古典相撲と、追放する郡代に米と酒を進呈するという出来事を「勝負の翌日から同じ共同体社会で顔を付き合わせて一緒に生きていかねばならないものたちが考えた儀式、つまり生活の文化なのである」とし、追放劇に見られた共同で島を守るという責任感は、古典相撲が一勝一敗となることと相通じる文化である、と松本健一氏は指摘している。

能登半島の羽咋でも、毎年相撲会が行われる。最高位の大関の地位をかけた上山といわれる越中・加賀代表対下山と呼ばれる能登代表の勝負は引き分けになると物の本にある。羽咋の唐戸山の相撲会では、最後の大関決定戦は、もみあいの末、土俵際の長老とおぼしき数人が物言いをつけたかに見えた瞬間に、まわし姿の若者がどっと土俵になだれ込み、対戦中の力士を騎馬戦のように肩車にかついで、勝鬨を上げて場外にかつぎ出す。羽咋神社に勝利の報告をするためである。勝利者は2人いた。

これを、はやりの日本文化論のように、日本人の「なまなま主義」、「横並び主義」と解釈するのはいかにも安直である。文化論は、現象ではなく、なぜその行動様式

が成立したかを理解しない限り、無責任な放談に過ぎなくなる。

私は、相撲の歴史も神事の意味も知らない。私の関心は、勝負は一般にどのようなルールで決まるのかである。常識的には、勝敗は世の常である。しかし、近年の動物生態学の業績の一つは、適者生存とは何かが、はっきりしないということがはっきりしてきたことであろう。他方、ヒトの世界では、競争原理の導入が当然とされ、勝ち組、負け組などと声高に語られるようになった。

唐戸山の縁に質素なつくりの小屋がある。そこに明治12年以降の大関（優勝者）の四股名と出身地方名を記した名札が掲げられている。明治24年までは、明治15年と18年を除くと大関は1名の名札だけが掲げられている。その後は、明治36年が1名で、それ以降は常に2名である。必ず上山1名と下山が1名となっている。

唐戸山の神事相撲は、かつては能登周辺だけでなく、佐渡、越後からは下山として、加賀、越中からは上山として参加し、地域の相撲会を勝ち抜いて唐戸山に馳せ参じたと伝えられる。明治12年以降の大関の出身地を見ると、これらの地方出身者はいない。残念ながら明治11年以前の名札はない。かつては、佐渡や越後、越中、さらに加賀ですら水運や交易に係わる少数の人以外は、生涯、顔を合わせる機会はなかったのではないかと。唐戸山の参加者が近在の人々に限られるようになると、暗黙の規範としての生涯顔を突き合わせて生きる共同体社会の仲間としての生活の知恵が相撲会の規範となったのではないかと。

われわれの社会も流動的であったときは、それなりにドライな競争をためらうことはなかったのではないかと。やや感情には相違があろうが、旅の恥はかき捨てとは、これと似た気分であろう。あつくされのない関係では、勝ち組と負け組ができていても気にならない。

しかし、朝夕顔を合わせる人々の間では、相手との競争の帰趨をあからさまにしたいくない。これが、定着してコミュニティを形成する人々の心情である。私たちの社会も、多くの人々が今住む土地や職場に永住するつもりもないとなれば、露骨な勝敗を避ける理由はない。しかし、共同体的一体感のもてない社会がわれわれにどのような行動規範を形成させるのか、それを望むのかは、選択の問題とばかりは言えないが、私たちが、どのような社会を選びたいかという問題でもあることを忘れたくないと思う。

学長 永田良昭

平成15年度 学習院父母会課外活動等優秀賞

平成16年5月22日（土）百周年記念会館で行われた学習院父母会総会において、平成15年度の課外活動で優秀な成績を収めた団体および個人に対し、平成15年度「学習院父母会課外活動等優秀賞」が授与されました。



【受賞団体および受賞者（学年は平成15年度）】

水上スキー部（団体 優秀賞：副賞50万円）

- 第48回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会 女子3種総合優勝

アイススケート部フィギュア部門（団体 準優秀賞：副賞15万円）

- 第41回関東学生フィギュアスケティング選手権大会 女子の部優勝

トライアスロン愛好会（団体 入賞：副賞10万円）

- 全国学生トライアスロン選手権 準優勝

スカッシュ部（団体 入賞：副賞10万円）

- 第29回全日本学生スカッシュ選手権大会団体戦 第3位

男子ホッケー部（団体 入賞：副賞10万円）

- 秋季関東学生ホッケー2部リーグ 第1位

ヨット部（団体 入賞：副賞5万円）

- 第12回全日本学生女子ヨット選手権大会 第6位

ウエイトトレーニング同好会／史学科3年 岸 真由美（個人 入賞：副賞5万円）

- 第30回全日本学生パワーリフティング選手権大会 女子60kg超級 第3位

◆◆◆アルバイト紹介方法が変わります！◆◆◆

学 生 部

従来、学生アルバイトの紹介を（財）内外学生センターよりのFAX情報の掲示により行っておりましたが、平成16年10月1日より（財）学生サポートセンターが指導し、㈱ナジック・アイ・サポートが運営する求人情報サイト「学生アルバイト情報ネットワーク」を利用して行うことになりました。

この情報サイトは、インターネット又は、携帯電話のHPを利用し、24時間アルバイト情報検索ができます。

利用方法は、本学学生を対象とした求人サイト

（<http://www.aines.net/gakushuin/>）にアクセスし、アルバイトを探すことができます。

利用するにあたり、利用上の注意及び、ID・パスワードの取得の説明等、詳細は学習院大学HP（キャンパスライフ・生活に役立つ情報・アルバイト）及び学内掲示板等に掲載されておりますのでご覧下さい。

なお、学内・官公庁・家庭教師のアルバイトは、当分の間、従来どおり学生部の所定掲示板（西5号館4階）を通じて行います。

就職活動は大学に入学した時点から始まっている。

就職部長 後 藤 昭 彦

ある研究所の調査結果によると、就職活動を終えたところで多くの学生が反省すべき点としてあげていることは、「自分の適性についてもっと考えておけばよかった」「もっと多くの就職情報、企業情報を入手しておけばよかった」「長期的な将来の見通しを立てておけばよかった」「就職先の選択の基準をはっきりさせておけばよかった」の四点でした。

就職活動で何とかなるさと高を括って、気づいたときにはもう遅かったと反省頻りといった風の学生が少なくないようです。事前に準備すべき代表的なものとして前掲の四つの事柄がありますが、就職活動において企業が採用する大きな山場は4月、5月頃に訪れますので、それに乗り遅れないようにするためには、後掲の就職部の支援プログラムに積極的に参加することと、「就職ガイドブック」をよく読んでその時々求められる準備作業をきちんとやっておくことが大事です。

採用時期の早期化の影響もあって、内定をとれる人となかなかとれない人との二極化がますます鮮明になってきていますが、それだけに就職活動が長期化する人も増えています。

悔いの残らない就職活動をするためには次のことに配慮して下さい。

① 自分の適性について

「自分はどのような人間なのか」「自分は何ができるのか」「自分は何がしたいのか」「将来どう生きたいのか」を漠然と考えている人は多いと思います。低学年のうちから、考えをまとめて、学生時代の目標を設定し、その実現に向けた努力をする、暫くしてからやってきたことを振り返ってみて目標としていることに改めるところがあれば改善する、そのような試行錯誤を積み重ねることが大学生活では大事なことです。このような取り組み方は、社会人と共通の方法ですので、続けて実行されるとよいでしょう。

自分探しの過程で自分の将来像を描き、ある程度の専門性 — 学問の分野でもよいし、趣味の分野でもよいと思いますが、他人にない自分の強み — を培うことができているならば、自分の適性・進路をイメージすることはそんなに難しくありません。

② 就職情報・企業情報について

自分の適性がイメージできれば、次は進路選択に

なります。当初は、新聞記事を読むことから習慣づける必要があります。関心ある記事をスクラップするなどして自分の興味の主体がどこにあるかを見つけ、さらには自分に合いそうな業界・企業をマークしておくことで便利です。また、就職資料室の資料やインターネット等から情報を得て、業界・企業研究を深めて下さい。それ以外にも、最近インターンシップを導入する企業が増えつつありますので、その制度を利用して職場体験をしておくことも就職のミスマッチを防ぐ手段になりますし、就職観を捉えなおすよい機会になるでしょう。勿論、業界・企業研究には大変役立つと思われます。インターンシップを通じて「何を得たいのか」を自分の中で明確にした上で、インターンシップに取り組んでいる企業の中から選択すればよいでしょう。募集企業は、就職資料室に掲示してありますので、参考にして下さい。

③ 長期的な将来見通しについて

自分の適性、業界・企業のイメージができたところで、将来設計的なことを考えることになります。なかなか長期的なビジョンを描き難いとは思いますが、特別な資格・技術・能力を伴うプロを目指すのであれば在学中の早期取り組みが必要ですし、就職してから自分の専門性を見つけたいということであれば在学中に基礎・基本だけでもきちんと学んでおく必要があると思います。特に、女性には結婚、出産などによって生活環境に大きな変化を来しますので、将来のビジョンを持つことは大事なことです。

④ 就職先の選択基準について

上記の三つの作業がすめば就職先の選択基準になりますが、企業の将来性や自分の適性などを考慮して選択することになります。限られた期間内に就職先を決めるためには、偏った業界・企業の選択をしないことです。企業の選考時期が重なりがちですので、例えば、5月連休位まで、夏休み前まで、秋口位までといったように何段階に分けて募集企業をスケジュール表に記入しておくといよいでしょう。

「求める人物像」は各企業によってさまざまですので、なかなか内定が得られないからといって諦めずに、自分に合った就職先探しに全力を傾注して下さい。最後に、履歴書・エントリーシート、面接対策など、遠慮なく就職部に相談にきてください。

平成16年度就職支援プログラム

内 容	対象者	日 時	場 所
後期就職支援強化期間	4年生未内定者	9月16日～12月20日	
第2回就職セミナー 講演「今後の就職活動の流れについて」	3年生	9月17日／午後6時	記念会館正堂
産業事情（業界説明会）		9月21日～毎週火曜日13回	
グループ面談教室	3年生	9月21日～10月29日	北1号館2階会議室
第3回就職セミナー 講演「自己分析と自己PRの仕方」	3年生・1・2年生受講可	10月1日／午後6時	記念会館正堂
第1回SPI・一般常識対策テスト（有料500円） ①性格・適職診断テスト ②一般常識・SPIテスト ③講義・解説	3年生・1・2年生受講可	10月9日／午後1時	西5号館
第4回就職セミナー 講演「人事採用部長経験者からみた就職活動の決め手」	3年生・1・2年生受講可	10月13日／午後6時	記念会館正堂
第5回就職セミナー 講演「新聞の読み方と業界・企業研究の手法」	3年生・1・2年生受講可	10月27日／午後6時	記念会館正堂
SPI試験対策講座（その1）	3年生・1・2年生受講可	11月12日／午後6時	西5号館B1教室・201教室
SPI試験対策講座（その2）	3年生・1・2年生受講可	11月13日／午後1時	西5号館B1教室・201教室
第6回就職セミナー 講演「内定を勝ち取る履歴書・エントリーシート作成のポイント」		11月15日／午後6時	記念会館正堂
第2回SPI対策テスト（有料1,000円）	3年生・1・2年生受講可	11月20日／午後1時	西5号館
業界・業務研究セミナー	3年生	11月24日～12月15日／午後6時（除く11/26・12/1及び土日）	西5号館
第7回就職セミナー 講演「自分を最大限に発揮するために」＜就職活動の総まとめと心構え＞	3年生	11月26日／午後6時	記念会館正堂
第8回就職セミナー（内定学生によるパネルディスカッション）「先輩学生が語る就職活動成功のポイントと本音」	3年生・1・2年生受講可	12月1日／午後6時	記念会館正堂
第9回就職セミナー 「学部別模擬面接体験セミナー」	3年生	12月18日／午後1時30分	西2号館、西5号館
①学内企業・官公庁業務説明会	3年生	2月3日・4日／午前10時	西2号館
第10回就職セミナー 「面接対策セミナー」	3年生	2月5日・6日／午前9時～午後6時	西1号館、西2号館、北1号館、記念会館
②学内企業・官公庁業務説明会	3年生	2月17日～2月24日／午前10時	西2号館、西5号館
第11回就職セミナー 講演「就職活動本番に向けて」	3年生	2月24日／午後1時30分	西5号館B1教室
模擬面接教室	3年生	2月28日～／午後1時30分	北1号館2階会議室

※都合によりプログラムを変更する場合がありますので、掲示等に注意してください。

就職部からのお知らせ

【3年生へ】

■第2回就職セミナー

講演「①今後の就職活動の流れについて」

○日時：9月17日（金）18時～（約2時間）

○会場：百周年記念会館 正堂

※3年生対象就職関係行事は、ここからスタートします。進路登録票・就職ガイドブック等の配布も行います。最初が肝心です。必ず参加願います。

■公務員セミナー（後期）開催（主として1～3年生対象）

就職部では、下記のとおり主として1～3年生を対象にセミナーを開催いたします。公務員を将来の進路にと考えている皆さん、積極的な参加をお待ちしております。

開講講座：教養科目講座（途中から編入）

専門科目講座（民法・行政法）

受付日時：平成16年9月17日（金）～22日（水）9:00～16:00

但し、18日（土）は、9:00～12:00

また、19日（日）、20日（月）を除く

受付場所：北1号館1階 就職部カウンター

※公務員セミナーは有料になります。ご注意ください。

【4年生・修士2年生へ】

■進路決定（就職・内定・その他）届・就職活動報告書等の提出

《進路決定（就職内定）届（全員提出）》

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、早めに提出してください。（用紙は、カウンターにあります。また、就職部ホームページからも提出できます。）

《就職活動報告書・アンケート（就職内定者のみ）》

就職が内定した方は活動報告書およびアンケートも提出してください。後輩達のためにも是非ご協力をお願いします。

■就職先が内定していない学生へ（後期就職支援強化期間：9/16～12/20）

4年生等の就職希望者でまだ内定を得てない学生は、積極的に就職部に相談に来てください。内定を得ることが出来ずに悩んでいる方は、就職部カウンターでその旨を伝えてください。お話をいただくと、専門の係員が追加募集等の企業の紹介などをいたします。是非積極的にご利用ください。

その他、就職部ホームページでも求人情報を得ることが出来ます。ご覧ください。

＜ホームページアドレス＞

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>

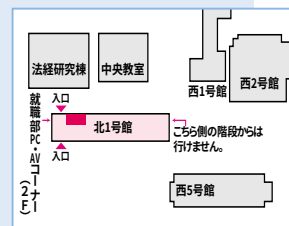
《民法》	《行政法》
講義科目	講義科目
9/27 民法①	10/ 1 行政法①
10/ 4 民法②	/ 8 行政法②
/18 民法③	/15 行政法③
/25 民法④	/29 行政法④
11/ 8 民法⑤	11/ 5 行政法⑤
/15 民法⑥	/12 行政法⑥
/22 民法⑦	/19 行政法⑦
/29 民法⑧	/26 行政法⑧
12/ 6 民法⑨	12/ 3 行政法⑨
/13 民法⑩	/10 行政法⑩
/20 確認テスト	/17 確認テスト

◆就職部資料室およびPC・AVコーナーの活用◆

就職部資料室は北1号館1階（事務室隣）に、就職部PC・AVコーナーは北1号館2階（事務室上）にあります。ここには、就職に関する様々な資料および公務員関係の資料を取り揃えています。就職等に関して、資料閲覧希望の皆さんは、是非ご利用ください。（右図参照）

なお、資料室およびPC・AVコーナーの開室時間は、以下のとおりです。

平 日 8:40～16:30 土曜日 8:40～12:00



輔仁会大学支部 平成16年度予算（支出の部）

（単位：円）

全学行事費	14,586,388			暫定協議会費	1,420,000
新生歓迎委員会費	1,300,000	学生相談所費	300,000	自治会再建委員会費	400,000
学内大会費	720,000	部室管理委員会費	110,000	審議会費	0
諸大会援助費	7,450,000	新聞費	4,246,388	各科自治会費	0
放送室援助費	460,000			新入生歓迎援助費	510,000
				その他費（クラス活動援助費）	510,000

運動部費	17,280,000	ラグビー部費	522,100	弓道部費	408,200
運動部常任委員会費	972,100	陸上競技部費	494,900	航空部費	159,500
リーダーズ・キャンプ費	300,000	ホッケー部費	698,700	少林寺拳法部費	294,500
運動部会特別援助費	300,000	アメリカンフットボール部費	342,500	水上スキー部費	261,400
剣道部費	798,800	アーチェリー部費	584,300	ダイビング部費	248,500
硬式野球部費	280,500	スキー部費	424,300	自動車部費	241,000
硬式庭球部費	848,400	空手道部費	335,300	射撃部費	173,100
サッカー部費	494,400	ソフトボール部費	338,800	フェンシング部費	371,100
山岳部費	373,600	アイススケート部費	435,100	応援団費	196,200
柔道部費	314,800	合気道部費	381,200	ラクロス部費	90,700
水泳部費	281,800	ソフトテニス部費	357,000	スカッシュ部費	84,700
漕艇部費	748,300	バドミントン部費	314,300	トランポリン部費	66,800
卓球部費	662,200	準硬式野球部費	202,200	ボウリング同好会費	133,900
馬術部費	795,400	ワンダーフォーゲル部費	175,200	ウェイト・トレーニング同好会費	107,500
籠球部費	442,000	ヨット部費	418,400	あるける同好会費	82,000
排球部費	344,400	ゴルフ部費	335,400	ハンドボール同好会費	44,500

文化部費	11,780,000	観光事業研究部費	244,500	将棋部費	208,000
文化部常任委員会費	1,000,000	観世会部費	436,000	書道部費	258,500
リーダーズ・キャンプ費	1,095,000	軽音楽部費	278,000	心理学研究部費	236,500
講演会・雑誌費	640,000	経済学研究部費	253,000	生物部費	384,000
文化部会特別援助費	600,000	国劇部費	446,000	中国文化研究部費	229,500
囲碁部費	194,500	坐禅部費	166,000	美術部費	424,000
映画研究部費	188,000	茶道部費	316,000	フランス会部費	316,500
英語部費	359,500	三曲研究部・絲竹会費	291,000	文芸部費	258,000
演劇部費	289,000	史学部費	368,000	弁論部費	258,000
音楽部費	479,500	社会科学部研究部費	370,000	法学研究部費	383,500
カトリック研究部費	20,500	写真部費	320,500	放送研究部費	468,500

同好会費	9,740,000	国際政治研究会費	175,000	鉄道研究会費	235,000
同好会常任委員会費	740,000	国際貿易研究会費	80,000	ドイックラブ費	200,000
ブロック援助費	850,000	国際問題研究会費	210,000	陶芸研究会費	210,000
あるびよんクラブ費	70,000	コンピュータ研究会費	135,000	東洋文化研究会費	180,000
池坊華道研究会費	255,000	シェイクスピアドラマソサエティ費	205,000	能楽研究会費	300,000
映像文化研究会費	60,000	史蹟研究会費	240,000	美術史研究会費	275,000
音楽愛好会費	270,000	児童文化研究会費	225,000	仏教研究会費	110,000
海外旅行研究会費	20,000	司法研修会費	135,000	フライングハウス費	255,000
草月華道会費	195,000	社会福祉研究会費	235,000	ブリッジクラブ費	120,000
ギターアンサンブル費	230,000	社交舞踏研究会費	190,000	漫画研究会費	270,000
キャンピングクラブ費	260,000	手話サークル“のぞみ”費	215,000	民族舞踊研究会費	180,000
キリスト教研究会費	35,000	スカイサウンズジャズオーケストラ費	205,000	ユースホステル研究会費	185,000
近代史研究会費	205,000	世界民謡研究会費	190,000	落語研究会費	240,000
経営学研究会費	120,000	速記研究会費	150,000	ダンスアブローズ費	60,000
考古学研究会費	40,000	探検クラブ費	200,000	アナウンス研究会費	50,000
広告研究会費	180,000	地学研究会費	295,000		
国際親善クラブ費	40,000	中南米研究会費	215,000		

予備費	559,022	次年度繰越金	11,489,300	支出の部合計	66,854,710
------------	----------------	---------------	-------------------	---------------	-------------------

各部署からのお知らせ

財務部会計課

■平成16年度第2期分 学費納入について

平成16年度第2期分の納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

発送予定日 平成16年9月8日(水) 納付期限 平成16年9月30日(木)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位：円)

学部・研究科		入学年度	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度	平成7～9年度
大 学	法 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	経 済 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	文 学 部		345,000	345,000	345,000	345,000	333,000	320,000	312,000	300,000
	理 学 部		470,000	470,000	470,000	470,000	456,000	443,000	432,000	415,000
大 学 院	法 学 研 究 科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	政治学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経済学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経営学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	人文科学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	207,000	195,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	207,000	195,000	195,000	195,000
	自然科学研究科	博士前期課程	325,000	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000	287,000	270,000
	〃	博士後期課程	※4 325,000	※3 325,000	※2 311,000	※1 298,000	287,000	270,000	270,000	270,000
専 門 職 大 学 院 法 務 研 究 科			757,000	—	—	—	—	—	—	—

※1 平成13年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成10年度博士前期課程に入学し、平成12年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成12年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※2 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※3 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を、また、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

※4 平成16年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成15年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

教 務 部

■第1学期終了科目の合格者発表について

第1学期で終了する科目の合格者を発表します。科目ごとに合格者の学籍番号を掲示しますので、必ず所定の期間中に確認してください。

なお、科目によっては発表できない場合があります。

●期 間 10月16日(土)～11月10日(水)

●場 所 北1号館西側掲示場

*理学部専門科目は、南2号館理学部掲示場で発表します。

学芸員資格取得事務局

■平成17年度

第1回「博物館実習」ガイダンスについて

平成17年度に「博物館実習」の履修を予定している者は、以下の通りガイダンスを開催するので、必ず出席してください。以下の連絡なく欠席した者は「博物館実習」の履修資格を失うものとします。

日 時：11月24日(水) 18時00分～

場 所：西2-501教室

対 象：平成17年度「博物館実習」履修予定者（＊）

＊ 注意 平成17年度「博物館実習」履修予定者とは、

① すでに博物館に関する科目の履修手続きを済ませており、かつ

② 平成17年度学部4年生以上（含む大学院生、科目等履修生）で

③ 「教育基礎」と「博物館学」と「博物館資料論」の単位を修得済みもしくは、平成16年度中に修得見込の者です。

ただし、平成8年度以前に「博物館学」を修得済みの者は、「博物館資料論」も修得したものとみなします。

学生相談室のご案内

＊いつでも、だれでも、どんなことでも＊

学生相談室は、学生生活の中で生じる様々な問題や悩みについてのご相談をお受けしています。相談内容は学業上の問題や将来・進路のこと、性格、対人関係の問題、心の悩み、「最近何か気分がすぐれない・・・」等、様々です。自分ひとりでは対処しきれなくなったとき、自分の考えを整理したいとき、ただ誰かに話を聴いてほしいときなど、ひとりで悩まずに気軽に学生相談室をご利用下さい。「悩みと言うほどでもないけど・・・」そんなときでも結構です。

【相談受付時間】 月～金 9：30～17：00

土 9：30～12：30

【場 所】 北1号館2階
(図書館側らせん階段上がる)

【電 話】 03-3986-0221 内線2514

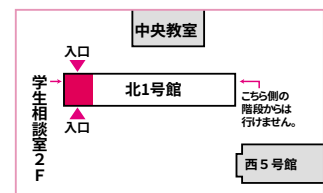
＊ご相談は来室された時になるべく応じるようにしていますが、都合によっては後日あらためて来ていただくこともあります。希望の日時に確実に相談を受けたい方は、来室または電話にて予約をされることをおすすめします。

＊ご家族・保証人の方々からのご相談もお受けしています。

＊相談は無料です。

＊相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介することもできます。

＊相談室は秘密厳守を義務としていますので、相談者のプライバシーは固く守られます。安心してご利用下さい。



東洋文化研究所

東洋文化研究所では以下の公開講座を予定しています。みなさんご参加下さい！！

東洋文化講座・シリーズ

<東アジアの「環境」をめぐる>

- 10月22日 諏訪哲郎（学習院大学文学部教授）
東アジアにおける環境教育の広がり
 - 11月19日 石坂浩一（立教大学経済学部助教授）
韓国における環境運動
 - 12月3日 深尾葉子
（大阪外国語大学外国語学部助教授）
中国黄土高原における生態文化回復プロジェクトの趣旨と活動
- 全講座 会場 北1-401号教室
開場18:00 開始18:15 料金無料
- 日程・テーマは変更の可能性もありますので、詳しくは東洋文化研究所ホームページ等でご確認下さい。

■ E-mail ■ ori-off@gakushuin.ac.jp

■ URL ■ <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

外国語教育研究センター

■あなたもオンラインで英語を学んでみませんか。

外国語教育研究センターでは学内のコンピュータ・ネットワークを使って、英語のリスニングと速読の学習ができるシステム、Net Academyを導入しました。このNet AcademyはWWWブラウザを使って行うマルチメディア型の英語学習システムです。さまざまなテーマや難易度の異なる教材が用意されていますので、自分のめざす英語レベルと目的に応じて、その中から自由に教材を選択して学習することができます。スピードを変えてのリスニング練習や、英文の表示スピードを変えてのリーディング練習を行うことにより、TOEIC試験（400～800点）に対応する英語力をつけることができます。

学内のコンピュータ端末ならどこからでもアクセスでき、利用は無料です。（自宅など学外からは残念ながら利用できません）西1号館201、202、203教室（授業のない空き時間のみ）とLL自習室（204教室）にはヘッドセットがついていますのでそれを利用します。それ以外の端末からアクセスする場合には、自分でイヤホンを用意し、コンピュータのイヤホン端子に接続してください。

利用するためにはユーザーIDとパスワードが必要です。外国語教育研究センター事務局（北2号館10階）に「ALC Net Academy利用申請書」を提出し交付を受けてください。申請受付は随時行っています。詳しいことはセンター事務局までお問い合わせください。なお、9月下旬にこのシステムの効果的な利用方法について説明会を行う予定です。詳しくは次のアドレスを参照して下さい。

● <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/fltrc/NetAcademy/index.htm> ●

法経図書センター

■法経図書センター開館案内

9月16日(木)～12月24日(金)
月～土曜日 8時50分～20時(日曜・祝日は閉館)

■大学祭期間中の開館について

10月30日(土)～11月4日(木)
平日 8時50分～16時30分
土曜日 8時50分～12時10分

■年末・年始閉館について

12月25日(土)～1月7日(金) 迄閉館いたします。

■夏休み館外貸出図書の返却について

返却日は9月24日(金)です。遅れないように返却してください。

図 書 館

■大学図書館開館案内

- 9月16日(木)～12月20日(月)
平日 8:50～20:00 土曜 8:50～18:00
＊ただし、四大学運動競技大会開催中、大学祭期間中は
平日 8:50～16:30(10月22日、11月1・2・4日)
土曜 8:50～12:00(10月23日、10月30日)です。
- 12月21日(火)～12月24日(金)
平日 8:50～16:30
＊ただし、12月23日(木)、12月25日(土)～
1月7日(金)は休館します。

■夏季休暇中長期貸出図書の返却について

返却期限は9月21日(火)です。
図書館が閉館している時は入口の脇にある緑の返却ポストへ返却してください。

■本学教員著作・受贈目録

(平成16年5月～6月整理)

次の方々から著書をご寄贈いただきました。(50音順・敬称略)

- ① 高埜利彦(企画編集)
アジアの帝国国家 吉川弘文館 2004(日本の時代史:23)
- ② 高埜利彦(企画編集)
大正社会と改造の潮流 吉川弘文館 2004(日本の時代史:24)
- ③ 高埜利彦(企画編集)
大日本帝国の崩壊 吉川弘文館 2004(日本の時代史:25)
- ④ 田島義博
歴史に学ぶ流通の進化 日経出版販売日経事業出版センター 2004

大学史料館よりお知らせ

■展示のご案内

平成16年度特別展『辻邦生展(仮題)』

期 間:平成16年11月8日(月)～12月11日(土)
日曜・祝日は休館
時 間:平日12:00～17:00
土曜日10:00～12:00
場 所:学習院大学北2号館1階 史料館展示室
入館料:無料

辻邦生は『西行花伝』『背教者ユリアヌス』等の歴史小説や、朝日新聞での連載小説『雲の宴』で有名な作家であるが、そのかたわら学習院大学で非常勤講師時代も含めると約40年間授業を行っていたことは余り知られていない。史料館では生前から執筆活動に関するあらゆる史料を受け入れて整理を行っており、今年全集20巻が刊行されたことを記念して、辻邦生史料の公開をする予定である。

国際交流センター

■平成17年度協定留学プログラム派遣学生募集について

オーストラリア、ニュージーランド、韓国、タイの協定校への協定留学プログラムによる派遣学生応募締め切りは9月24日(金)です。募集要項は国際交流センターで配布しています。

なお、イギリス、アメリカ、ドイツ等、上記の国以外への協定留学プログラム派遣学生募集要項は、9月21日(火)より配布を開始いたします。

■「大学院学生の国外における研究発表援助」第2次募集について

本学では、国外の研究集会で研究発表をおこなう大学院生に対して、渡航費用の援助をおこなっています。6月の募集では定員に達しなかったため、第2次募集をおこないます。

募集要項は、9月27日(月)より配布開始いたしますので、希望者は国際交流センターまで取りに来てください。

学習院生涯学習センター キャリアスクール 秋期講座のお知らせ

とことん活用しよう！センターの講座

センターでは、この秋も学生の皆さんのスキルアップ、自己啓発を応援する講座を別表のとおり多数開設します。

進路が決まった4年生の皆さん、これから社会に出るまでの凡そ半年間をどう過ごしますか。社会人になると学生時代とは異なり、自分の時間が本当に制約されるようになります。残り少ないキャンパスライフを思いっきり楽しむ、同時に、自分の付加価値を少しでも高めておく。人生の中で最も自由な時間のある今だから、この半年間をどう有意義に過ごすか、考えてみてください。

いよいよ夏季休業も終わり、就職活動が目前に迫った3年生の皆さん、準備はすすんでいますか。早い段階から自己を深く分析し、自分の強みや弱み、性格や能力、興味の方向性等を認識し、長所を伸ばすと共に弱点を補強していく事は、目標達成のために重要です。限られた時間の中で効果的に成果をあげていくために、今、この時から何をしなければならぬのかを考え、そしてアクションを起こしてください。

1、2年生の皆さん、5年後、10年後の自分の将来像を持っていますか？ なりたい自分、活躍したいフィールド、獲得したい年収・財産等々。その像が明確であればあるほど、これから時間の中でやるべきことがはっきりします。与えられた時間は、皆、平等です。悔いの無い学生生活を送ってください。

センターの各種講座は、学生の皆さんの力となります。積極的に活用してください。



●生涯学習センター全景



●西5号館学生ホール設置
センター講座情報スタンド

ご存知ですか？「受講料給付制度」

「受講料の給付制度」の利用者が増えています。これは、本院の在学学生を対象とし、センターの指定する講座で、一定の条件（各講座の全課程中80%以上の出席）をクリアし講座を修了した学生の方には、所定手続きの後、受講費用の一部（受講料の25%程度）が給付される、つまり受講料の一部が補填されるというなんともお得な制度です。もともとと外部機関よりも割安な受講料設定の上、さらに給付で経済的負担が軽くなる、この制度を利用しない手はありません。昨年度は、秘書検定、貿易実務、宅建主任者、行政書士、旅行主任者、初級シスアド、2級ファイナンシャルプランニング技能士等で、延べ229名の方が給付（一人当たり約12,000円）を受けました。この秋、医療事務講座等、あらたに給付制度対象講座が拡大し、現役学生にとっては、ますます有利に、利用し易くなりました。さあ、将来に向かって大いにセンターキャリアスクールを活用し、自分自身を磨き、付加価値を高めましょう。

なお、秋期の主な給付制度対象講座は別表を参照してください。また、9月中旬以降、資格及び語学講座のガイダンスが実施されます。キャンパス内、立看板やポスターで告知しますので、こちらでもご利用ください。

秋期開設予定講座（◎在学生受講料給付制度対象講座）

講座名	日程・受講料
◎宅建主任者試験対策講座（演習編） （週2日 ◎18:45～21:15 ±13:00～15:30）全7回	9月7日～9月28日 ◎23,000円 ◎17,250円
◎行政書士試験対策講座（演習編） （週2日 ◎18:45～21:15 ±13:00～15:30）全9回	9月18日～10月20日 ◎24,000円 ◎18,000円
◎医療事務講座（診療報酬請求事務能力認定試験対応） （※3回18:45～21:15 ±10回9:30～15:30）全23回	9月25日～12月4日 ◎54,000円 ◎40,500円
◎秘書検定準1級・2級講座 （週2日 ◎18:30～21:00）全13回	9月28日～11月9日 ◎40,000円 ◎30,000円
◎貿易実務検定講座（国際貿易ビジネス検定試験対応） （毎週 ◎19:00～21:00）全10回	10月13日～12月22日 ◎30,000円 ◎22,500円
◎初級システムアドミニストレータ講座 （±13:00～17:00）全23回	11月20日～105月3月26日 ◎41,000円 ◎30,750円
日商簿記検定3級対策講座 （週2日 ◎18:45～21:15 ±13:00～17:00）全16回	10月5日～11月16日 ◎19,500円
福祉住環境コーディネーター3級講座 （毎週 ±10:00～12:30）全7回	10月2日～11月13日 ◎23,000円
大学生のための自己分析とキャリア・プラン （初日 ◎9:00～18:00 2日目 ±13:00～17:00）全2回	11月21日/11月27日 ◎12,000円
大学生のためのキャリアアップ英会話 Level 2 （週2日 月 ◎16:50～18:20）全18回	10月4日～12月8日 ◎48,000円
大学生のためのキャリアアップ英会話 Level 3 （週2日 火 ◎16:50～18:20）全18回	10月5日～12月7日 ◎48,000円
大学生のためのTOEIC Test (Aクラス) （毎週 ◎16:45～18:45）全9回	10月12日～12月14日 ◎36,000円
大学生のためのTOEIC Test (Bクラス) （毎週 ◎16:45～18:45）全9回	10月14日～12月9日 ◎36,000円
TOEIC Test 総合対策講座 （毎週 ±13:00～16:00）全11回	10月9日～12月18日 ◎50,000円
留学準備+TOEFL点数UP対策講座 （週2回 火 ◎16:45～18:15）全18回	10月7日～12月14日 ◎43,000円
TOEFL・TOEIC受験準備 英語基礎力養成講座 （週2回 月 ◎16:45～18:15）全18回	10月4日～12月13日 ◎43,000円
アナウンサーから学ぶ話し方教室 （毎週 ◎19:00～20:30）全8回	10月6日～12月1日 ◎24,000円
女性のための「話し方・人前力」講座 （隔週 ◎19:00～21:00）全5回	10月5日～11月30日 ◎20,000円

※その他、英語発音クリニック、トラベルライター入門講座等も開講します。

※◎：受講料にはテキスト代は含まれておりません。

※◎：適用は、在学生受講料給付制度申請・適用後の受講料です。

募集要項を手に入れよう！

学生向けの募集要項及び各講座の詳細は、西5号館1F学生ホール東西の入口または輔仁会館入口設置のスタンドにてお取りください。西5号館4F就職部のカウンター、生涯学習センター（西11号館）にも設置されています。

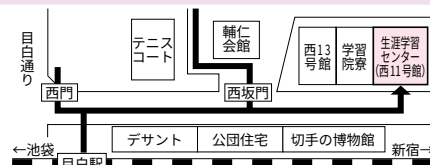
スキルアップ講座や給付制度、その他一般講座に関するお問い合わせは、下記、センターまでお気軽にご連絡ください。

◆ お問い合わせ・連絡先 ◆

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124

E-mail : shogaigakushu@gakushuin.ac.jp

URL : <http://www.gakushuin.ac.jp/open/>





平成16年度健康診断結果

(平成16年6月30日現在)

定期健康診断は、疾病の予防と早期発見に勤めるとともに、健康保持、増進及び健康思想の向上を図ることを目的としています。年に一度の健診で自分の健康状態を把握し、健康生活を心がけましょう。

若年性の生活習慣病が増えています。生活習慣病を防ぐためには、日常の食生活に気を配ることが大切です。動物性脂肪や甘いものを食べ過ぎない、タバコは吸わない、アルコールを控える、野菜をたくさん食べて、適度な運動をするという心構えが生活習慣病から身を守ることになります。

健康診断実施状況

学 年	在籍者数	実施者数	実施率(%)
学部 1 年	1,930	1,896	98.2
2 年	2,033	1,415	69.6
3 年	2,078	1,511	72.7
4 年	2,335	1,848	79.1
大学院	516	402	79.6
計	8,892	7,072	79.5

※科目履修生・研究生は除く(23名受検)

◇胸部X線検査(全学年)

在籍者数(学部生)	総受検者数	受検者数	有所見者数
8,376	6,972	6,651	3
在籍者数(大学院生)	総受検者数	受検者数	有所見者数
516	402	398	0

(H16.4.7現在で集計)

◇尿検査

	1 年生	2・3 年生	4 年生	大学院生
対象学生	全員	●教職課程履修者 ●1 年次未検者 ●前年度二次検査未提出者	全員	全員

◇精神保健健康調査(学部新入生)

新入生数	提出者数	提出率(%)
1,930	1,903	98.6

(対象学生全員)

	要受検者数	受検者数	陽性者数
一 次		3,822	114
二 次	114	86	21
三 次	21	7	6

※一次検査、陽性者は医療機関通院または治療を含む

※二次受検者・陽性者からは医療機関通院または治療中含まない

三次は医療機関にて精密検査

◇心電図検査(必要者)

要心電図受検者数	有所見者数
99	11

◆特殊健康診断(電離放射線・有機溶剤取り扱い学生)

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
対象学生	66	31	19	112

健康診断受診状況

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
血液検査	58	31	14	103
尿 検 査	—	31	15	46
内科診察	59	30	12	101

学校医来室時間

曜 日	時 間	担 当
火	13:00~15:00	大 越 敦
第1・3・5水	13:00~15:00	水 庭 弘 進
木	13:00~15:00	村 上 千 夏
金	9:00~11:30 【予約制】	木 崎 英 介 メンタルヘルス相談



第55回 四大学運動競技大会

第55回四大学運動競技大会が、下記のとおり開催されます。学習院大学、成蹊大学、成城大学、武蔵大学の四大学間で運動競技の熱戦がくりひろげられます。学生・保証人の皆様の応援、よろしくお願いいたします。

●開催期間●

10月22日(金)～24日(日) 本大会

日 程

10月22日(金) 開会式

23日(土)

24日(日) 開会式

※10月22日～24日の本大会開催中は、学則により、授業は行いません。

※証明書自動発行機稼働時間は、別途、学生部掲示板でお知らせします。

●開催場所●

武蔵大学 (東京都練馬区豊玉上1-26-1)

- 西武池袋線「江古田駅」(各駅停車以外は通過) 南口下車 徒歩7分
- 西武有楽町線「新桜台駅」下車 徒歩7分
- 山手線「目白駅」より都バス「練馬車庫」行きで約30分「武蔵大学」下車 徒歩0分
- 中央線「中野駅」北口より関東バス「江古田駅」行きで約30分「江古田駅」下車 徒歩5分
- 中央線「高円寺駅」北口より国際興業／関東バス「赤羽駅」行きで約20分「豊玉北」下車 徒歩5分
- 地下鉄大江戸線「新江古田駅」A2出口下車 徒歩9分

●スローガン●

絆

大会の根底に流れる競争と調和の精神のもと、脈々と受け継がれてきた伝統。四大学によるSPORTSという大舞台の上で、各々の選手がもてる力を存分に発揮し、技を競い合い、そして共に相手の健闘を讃え合う。そこには真の友情と強い絆が生まれる。

“成城、学習院、成蹊、武蔵”永きに渡り良き好敵手であり同志である四大学の繋がりを、一人一人が改めて己の胸に刻み込むためにこの言葉を掲げる。

課・外・活・動 手話サークル “のぞみ”

手話サークル“のぞみ”は、毎週月曜日と木曜日18時～19時半、西1号館101・102教室にて、学習会を開いています。前期は、今年度入会した学生が対象の、手話を基本から学ぶ初級グループ、上級生が対象の、応用を学ぶ中級グループ、この二つに分かれて学習しました。他、切手クラブ(ほぼ聾者)という団体に赴き、手話の分からない聴者のために通訳を行います。また、難聴の学生のために、講師の言う内容をノートに書いて通訳する「ノートテイク」も行います。後期は、学祭に向け、手話劇をはじめとする様々な企画の準備で大忙しとなります。

“のぞみ”に外部からの講師はいません。上級生が活動内容を綿密に話し合い、研究し、手話指導をします。しかし、現在サークル内には手話を第一言語とする聾者がいないので、聴者的な手話になりがちです。そのため、外部交流も積極的に行っています。手話パフォーマンス団体をお招きしたり、聾者の方に講演をしていただいたりなど、手話だけでなく、より深く聾文化を学ぼうと努力しています。また、他大学手話サークルと交流会を開き、手話を通じて、様々な人々と交流できるのが楽しいところです。

手話は難しいイメージがあるかもしれませんが、“のぞみ”は、個人のペースに合わせた自由参加で、皆で楽しく学んでいます。手話がなかなか上手にできなくても、相手に伝えたい、相手を理解しよう、という気持ちが大切です。手話は聾者だけのコミュニケーション手段ではありません。少しでも、手話の楽しさ・大切さ・奥深さを知ってもらいたい、人との関わりを大事にして欲しい。そんな思いをもって“のぞみ”は活動しています。



第35回 学習院大学大学祭

第35回学習院大学大学祭が、大学祭実行委員会により、下記のとおり開催されます。

●日 程●

10月30日(土)

準備日・前夜祭

10月31日(日)～11月3日(水・祝)

大学祭

11月4日(木)

後片付け日

※10月30日～11月4日の大学祭期間中は、学則により、授業は行いません。

※大学祭期間中の証明書自動発行機の稼働時間は、別途、学生部掲示板でお知らせします。

第35回学習院大学大学祭

『学祭ビッグバン～心の変動相場制～』

大学祭の季節が近づいてまいりました。学習院の秋の祭典大学祭は今年も開催されます。35回を迎える本年度の大学祭は、「学祭ビッグバン～心の変動相場制～」というキャッチコピーを掲げ、10月31日(日)～11月3日(水)迄の4日間の開催となります。キャッチコピー通り、御来場頂いた皆様の「心」を楽しく躍らせ大学祭を楽しんで頂ける様に我々も努力致します。

また、連日多種多様な企画が行われます。まず、大学祭前夜に各団体のオリジナリティ溢れる御輿と共に目白通りを練り歩く「前夜祭」でスタートします。翌日以降も前夜祭の勢いをそのまま、毎年恒例のコンサートやトークショーに繋げていきます。最終日の夜には「後夜祭」が行われ、ファイヤーストームと共に音楽系サークルが演奏を行い、幻想的な雰囲気を出し、祭りの終焉を彩ります。その他にも毎年御好評を頂いている各参加団体主催のイベント・展示・70を超える数多くの出店等、まさに見頃な内容が勢揃いです。開催イベントの中には当日参加が可能なものもありますので、どうぞ御期待下さい。

学習院大学は目白駅から徒歩1分と、交通アクセスも抜群です。当大学の大学祭へ御家族・御友人をお誘い合わせの上、お越し下さい。皆様の御来場を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

学習院大学大学祭実行委員会 03-3986-0221 内線2604

編集後記

例年になく暑い日が続きましたが、この夏はいかがでしたか？

7月に学内大会が行われました。猛暑の中、皆頑張って試合をやっているのを見て、「若さ」のすばらしさを感じさせられました。

さて、毎回「課外活動レポート」のコーナーで、クラブ活動を紹介させていただいていますが、わがクラブを紹介してみたい方は、是非学生部にお知らせください。(い)

※次号の発行は1月になります。

学習院大学通信 COMPASS
第23号(在学生・保証人配付号)

2004年9月13日発行

◆編集発行◆

学習院大学学生部

東京都豊島区目白1-5-1